



報道発表資料の配付日時 3月30日(火) 11時45分

発表項目 (行事名)	「北海道災害派遣福祉チーム」の派遣体制の整備について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>一般避難所で災害時要配慮者に対する福祉支援を行う「災害派遣福祉チーム」を組成するため、道と福祉職関係及び福祉施設関係11団体との間で、「北海道災害派遣福祉チームの派遣に関する協定」を令和3年3月30日に締結しましたので、次のとおりお知らせします。</p> <p>※詳細は別紙のとおり</p> <p>1 協定の内容 災害時において、災害時要配慮者の福祉ニーズに的確に対応し、避難生活中における生活機能の低下等の防止を図るため、災害時要配慮者に対する福祉支援を行う「災害派遣福祉チーム」を組成し、一般避難所へチームを派遣すること等により、必要な支援体制を確保することを目的とする。</p> <p>2 協定締結団体(11団体) 公益社団法人北海道社会福祉士会／一般社団法人北海道介護福祉士会／一般社団法人北海道介護支援専門員協会／公益社団法人北海道理学療法士会／公益社団法人北海道作業療法士会／北海道ホームヘルプサービス協議会／一般社団法人北海道老人保健施設協議会／一般社団法人北海道知的障がい福祉協会／公益社団法人日本認知症グループホーム協会北海道支部／一般社団法人北海道認知症グループホーム協会／一般社団法人全国介護事業者連盟北海道支部 ※今後、北海道老人福祉施設協議会等の関係団体とも6月を目途に協定を締結する予定</p> <p>3 災害派遣福祉チームの活動(災害時) 福祉避難所等への誘導、災害時要配慮者へのアセスメント、日常生活上の支援、相談支援、一般避難所内の環境整備、本部、都道府県との連絡調整、状況等の報告、後続チームへの引継ぎ、被災市町村や避難所管理者との連携、他職種との連携、被災地域の社会福祉施設等との連携</p>		

報道(取材)に当たってのお願い	
-----------------	--

担当 (連絡先)	保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係(担当者:課長補佐 野邊 聡) TEL ダイヤルイン 011-204-5267 内線 25-604
-------------	---

北海道災害派遣福祉チーム（DWAT）とは

- 近年の災害においては、高齢者や障がい者、子ども等の地域の災害時要配慮者が、避難所等において、長期間の避難生活を余儀なくされ、必要な支援が行われない結果、生活機能の低下や要介護度の重度化などの二次被害が生じている場合もあり、これら災害時要配慮者の避難生活中における福祉ニーズへの対応が喫緊の課題となっている。
- このような状況を踏まえ、災害時において、災害時要配慮者の福祉ニーズに的確に対応し、避難生活中における生活機能の低下等の防止を図るため、一般避難所等で災害時要配慮者に対する福祉支援を行う「災害派遣福祉チーム」を組成し、一般避難所等へ派遣することで、必要な支援体制を確保する。

※ DWAT : Disaster Welfare Assistance Team の略称

【平時】



会議により災害時活動内容を事前に整理

チーム組成方法・活動内容、派遣・情報収集の方法、役割分担、災害時の本部体制構築、費用負担、保健医療関係者との連携、受援体制の構築、住民への広報・啓発 など

協定締結

福祉施設関係団体

- 派遣協力が可能な加入法人等を届出
- 道は、届出のあった法人等とさらに協定締結 → 法人等から道へチーム員候補者を届出

福祉関係機能団体

- 加入会員のうち、派遣協力が可能な者を届出

チーム員登録者
名簿へ仮登録

チーム員登録者
名簿へ本登録

研修・訓練を
受講、修了

【災害時】

（事務局：道）

【ネットワーク本部】



【各法人・施設等】



災害派遣福祉チーム (DWAT)

【一般避難所等】



DWATの役割

ニーズ調査、情報収集メイン
保健師の手が回らない部分のサポート
必要な機関へつなぎ、ニーズに応える
（例）ニーズ調査、アセスメント、福祉避難所への移送、病院や施設へのつなぎ など

DCATの役割

直接的な支援、実働メイン
（例）介助、食事配膳、清掃、体操、散歩、室内環境整備 など

①各協議会等を通じて派遣依頼

②職員の派遣承諾

③編成

④派遣

⑤活動

⑥避難所のニーズや現地情報の報告

⑦DCATや関係団体等へニーズの伝達、必要な支援の要請

DCAT

福祉関係機能団体

被災市町村からの要請等に基づき派遣決定